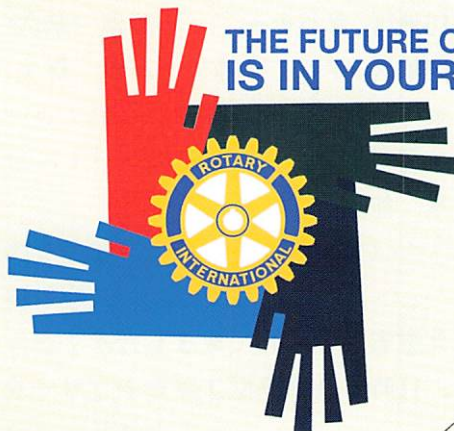




函館北ロータリークラブ会報

2009~10年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーの未来は
あなたの手の中に



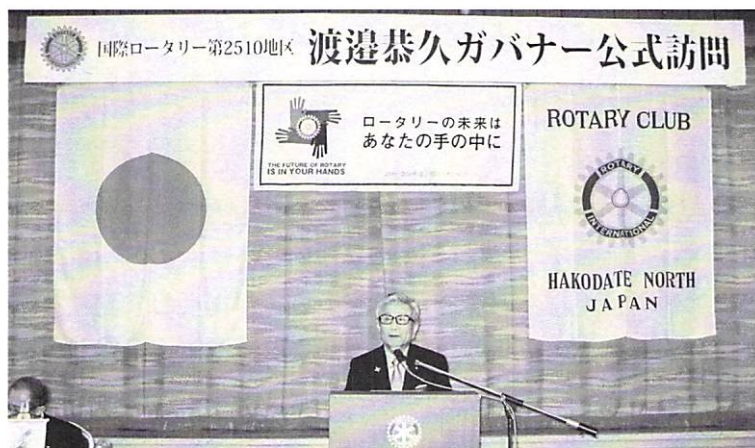
THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

2009~10年度
国際ロータリー会長

ジョン・ケニー

弗田和則 会長 テーマ

—— ロータリーの和を大切に ——



7月22日 ガバナー公式訪問・第2回クラブアッセンブリー

《第2208回例会》 第5号 7月29日(水)

本日のプログラム

卓話「函館こども歌舞伎について」

市川 団四郎 氏

★会 長 弗 田 和 則

★幹 事 藤 田 正 男

建築設計・工事監理、既存建築物耐震診断、既存建物老朽度調査



株式会社 北匠建築設計事務所

代表取締役 松見 修二

〒041-0853 函館市中道1丁目14番1号
 TEL(0138) 51-1650 FAX(0138) 51-1571
 E-mail:hokusho@mb.infosnow.ne.jp

(広告掲載：松見 修二 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【7月28日現在のアクセス数：8439件(+59件)】

◎7月8日出席報告 (深瀬晃一 委員長)

会 員	30名	出席率対象会員	30名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	23名	当日欠席	7名
他クラブ出席	4名	出席合計	27名
出席率	90.00%		

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・8月5日
プログラム

卓話「会員増強月間について」

泉 彰 会員増強委員長

2009～2010 <第 2207 回例会> 第 4 号

7月22日の記録

◎司 会 弗田 和則 会長 ◎斉 唱 我らの生業、四つのテスト

◎ゲ ス ト 国際ロータリー第2510地区 ガバナー 渡邊 恭久 氏
国際ロータリー第2510地区 ガバナー補佐 石橋 輝夫 氏

◎ビジター 函館R.C.中山 浩一君
函館五稜郭R.C.山本 能史君

◎会長報告 弗田 和則 会長

- 今朝、渡邊ガバナーと共に洞爺丸慰霊碑を訪れて来ました。
- また、10時より会長幹事懇談会、11時よりクラブアッセンブリーを開催いたしました。

◎幹事報告 藤田 正男 幹事

- 七飯ロータリークラブ創立40周年記念例会は、10月13日(火)午後6時30分より大沼プリンスホテルで観月会を兼ねて開催されます。
- 合同事務所は、8月12日(水)から15日(土)まで夏期休暇となります。

◎親睦活動委員会 鶴喰 理三 委員

ニコニコBOX投入報告

第2510地区渡邊恭久ガバナー……公式訪問に参りました。(L)
第2510地区石橋輝夫ガバナー補佐……公式訪問に参りました。
弗田会長・藤田幹事・森 会員・小笠原会員・新 会員・中川会員・増田会員・藪下会員
柴崎会員・阿部会員・泉 会員・山下(清)会員・松橋会員・鶴喰会員・松見会員・成田会員
斎藤会員・南木会員・西尾会員……渡邊ガバナーをお迎えして。

◎卓話 国際ロータリー第2510地区ガバナー 渡邊 恭久 氏

皆さんこんにちは、ガバナーの渡邊です。1年間地区に対してご協力下さいますよう、宜しくお願いいたします。

公式訪問が始まりまして、本日の函館北クラブで12クラブ目となりますが、まだ緊張が抜けておりません。

私がガバナーとして皆さんのクラブを訪問するなど考えたこともありませんでしたが、2006年秋頃より、滝川からガバナーを出したらとの話があり、今まで出ていないこともあり、大いに結構なことであると、数人の方に当たってみたものの、引き受けて下さる人が居らず、結局自分が引き受けざるを得なかったわけです。

それからいろいろと勉強をしました。さらに、ガバナーエレクト、配偶者等1500人からの大人数が世界中から参集し、1週間サンディエゴのホテルに缶詰状態で研修、徹底した討論などを重ね、ロータリーについて勉強して参りました。

貴クラブ会長幹事懇談会、クラブアッセンブリーを通して、弗田会長のぶれない態度、考え方に触

れ敬意を表する次第です。

貴クラブはかつて60余名が在籍して居り、現在30名とのことですが、先ほど各委員長さんの活動計画を聞いていて、大変有効な奉仕活動に真剣に取り組んでいること、さらに、本日献花させていただいた、七重浜の海難慰霊碑の清掃活動を長年続けてこられた、貴クラブに対して敬意を表しますとともに、クラブの歴史の重さを感じました。

私自身、公式訪問を通じていろいろな人と出会い、それぞれのクラブの特徴など、知らない部分について大いに勉強させてもらっています。

ジョン・ケニーRI会長スローガンは「ロータリーの未来は、あなたの手の中に」であります。マンネリになっていると言われるロータリー活動は、我々一人一人の意識・活動によって活性化されるということかと思えます。

私も、先人から受け継いだものを大切に、日本人が持っていた心を引き継ぐとの気持ちから、地区の重点目標として以下の四つを掲げさせて頂きました。

1. 小児ガンの子どもに夢や希望をあたえる
「そらぶちキッズキャンプ」を支援しよう
2. 水の衛生確保と飢餓追放のため活動する
「WCS」を支援するクラブを応援しよう
3. 会員増強のため純増を年度初めの会員数の
「1名以上の会員増」を実行しよう
4. 会員は常なる活動の意識の中で
「職業倫理を醸成」し職業奉仕に心がけよう

特に、「そらぶちキッズキャンプ」に対するお願いをいたします。

全国に20万人いると言われる小児ガンの子どもたち、その子どもにとっては、自宅と病院の道すがらの社会より知らないままで短い人生を終えてしまう。その子どもが、外で遊んでいる同い年の子ども達を見てどう感じるか、何とかそれらの子ども達にも、明るい未来の手伝いをしてあげたいとの気持ちから、4年ほど前に、滝川市に小児ガンの子ども達が遊べるようにキャンプを張ろうとの運動が起こりました。

15~16人の子ども達が、約150人のボランティアと共に、おもいっきり遊ぶ、もちろん医師の対応も万全にし開催したのです。

参加した子ども達は、喜々として来年も来たいと言う思いを語ります。それが生きる力を引き出して、希望を見いだす力となります。

現在では、ユニチャームやイトーヨーカドーなど、企業の協力も出てきているが、ロータリーとしても是非協力していきたい。

協力の方法としては、

- ヨーカドーなど募金箱を設置している店舗での募金、
 - 会員企業などへ募金箱を置き、直接参加する、
 - キャンプへのボランティア参加、
 - その他考えられる協力を提案する、
- などが有りますが、是非皆さんのご協力をお願いしまして話を終わらせて頂きます。
ありがとうございました。